

お知らせ

日本化学会第 105 春季年会(2025)参加登録について

第 105 春季年会実行委員会

主催 公益社団法人 日本化学会**共催** 関西大学**会期** 2025 年 3 月 26 日(水)~29 日(土)**会場** 関西大学 千里山キャンパス (大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号)**実行委員長** 松田建児 (京都大学大学院工学研究科・教授)**内容** アカデミックプログラム

・受賞講演, 外国人の特別講演, 若い世代の特別講演, 口頭 A 講演, 口頭 B 講演, ポスター

シンポジウム

・イノベーション共創プログラム, 中長期テーマシンポジウム, アジア国際シンポジウム, 特別企画

併催シンポジウム・行事

・会長講演, 表彰式, コラボレーション企画, 本会委員会主催シンポジウム (市民公開講座等)

重要な日程 参加登録期間 2024 年 11 月 1 日~会期最終日 ※詳細は下記参加登録参照

プログラム公開日 2025 年 1 月 23 日 (予定)

講演予稿集発行日 2025 年 3 月 12 日 (予定)

問合せ先 日本化学会 企画部 年会係 URL : <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/csj105th>

■講演予稿集の発行形式は Web のみです。会期が終了してから 3 ヶ月経過した後、年会参加者以外による予稿集の閲覧が可能となります。

参加登録

[注意事項]

・講演申込者・講演者 (登壇者)・連名者 (共著者) の如何にかかわらず本年会に参加される方は、全員参加登録が必要です。※一部招待者を除きます。

1 登録期間

(早期申込) 2024 年 11 月 1 日~2025 年 2 月 28 日

(直前申込) 2025 年 3 月 19 日~会期最終日

2 登録方法

春季年会ウェブサイト上の参加登録フォームよりお申し込みの上、期日内に参加登録費をお支払い下さい。

3 参加登録費

参加登録費は以下の表のとおりです。

参加区分		参加登録費		課税区分
		早期申込	直前申込	
会員	一般*1	15,000 円	18,000 円	不課税 ※税の適用の対象外
	シニア/教育*2	10,000 円	12,000 円	
	学生*3	5,000 円	6,000 円	
	中高生 (聴講のみ)	無料	無料。会場にて受付	
非会員	非会員	27,000 円	32,000 円	課税 ※左記の金額は税込
	学生	5,000 円	6,000 円	

*1 個人正会員および法人正会員に登録している機関に所属の方。

*2 シニア会員, 永年会員, 終身会員, 教育会員の方。

*3 学生会員, 教育学生会員, ジュニア会員, 中高生会員 (登壇者) の方。

4 支払方法

支払方法は下表のとおりです。

参加申込時期	支払方法
早期申込	銀行振込, クレジットカード
直前申込	クレジットカードのみ

※郵便振替でのご送金は承っておりません。

5 請求書・領収書

- 請求書は、参加登録および決済手続き開始後に、参加登録フォーム内にて発行します。発行形式は PDF のみです。
- 領収書は、支払い確認完了後、参加登録フォーム内にて発行します。発行形式は PDF のみです。
- 書式の変更等には対応いたしかねます。公費払い・校費払いの場合も同様に書式変更には対応できません。

6 参加証

参加証の事前送付はいたしません。参加者は自身にて参加登録サイトより参加証をダウンロード・印刷の上、会場にお持ち下さい。参加証のダウンロードは、講演予稿集発行日の 3 月 12 日から可能になります。なお、参加票ホルダーは会場にて配布します。

懇親会

1 日時

2025 年 3 月 27 日(木) 17:30 開宴 (17:10 開場)

2 会場

関西大学 千里山キャンパス 凜風館 2 階 食堂「ディノア」

3 懇親会費

(早期申込: 2025 年 2 月 28 日締切)

一般 5,000 円, 学生 2,000 円

(直前申込: 2025 年 3 月 19 日~)

一般 6,000 円, 学生 2,000 円

4 申込方法

春季年会ウェブサイトよりお申込み下さい。

URL : <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/csj105th>

各種企画一覧

本年会での行事、企画は下表の通りです。プログラム等の詳細情報は春季年会ウェブサイトにてご確認ください。

分類	企画名	3月26日(水)			3月27日(木)			3月28日(金)			3月29日(土)	
		午前	午後	夕方	午前	午後	夕方	午前	午後	夕方	午前	午後
	会長講演・表彰式					15:00-						
	市民公開講座 自然と対話が紡ぐ化学の未来											●
	目指せ未来の科学者 小学生向け実験教室										●	●
	なぜナニ化学クイズショー										●	●
	付設展示会	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	第105 春季年会 懇親会					17:30-						
	Chem-Station イブニングミキサー			17:30-								
▼ 以下は『シンポジウム企画』です。春季年会の参加登録が必要です。												
イノベーション共創プログラム(CoP)	研究開発を変革するラボオートメーション技術の最前線				●	●						
	PCP/MOF から COF そして HOF への新展開							●				
	AI×自動計算×自動実験による化学研究のデジタル革新	●	●	●								
	マテリアルズ・インフォマティクスの実践的応用：多元素化による未踏機能の創出										●	●
	実用化に近づく次世代太陽電池とさらなる基盤技術開発	●	●									
	カーボンニュートラル実現のためのカーボンリサイクル技術				●	●						
	電解液の革新に基づく新電池開発							●	●			
	熱エネルギー工学の最前線とカーボンニュートラルへの展望										●	●
	バイオ医薬品の最前線を支えるスマートケミストリー	●	●	●								
	デジタルヘルスケアの最前線							●				
	未来の医療を支えるバイオベンチャーの新たな戦略								●	●		
中長期テーマシンポジウム	フレキシブル分子性結晶材料ソフトクリスタルが切り拓く革新的技術開発								●	●		
	持続可能社会を創出する高分子科学				●	●						
	マテリアルズ・インフォマティクスが拓く無機機能材料					●						
	シーケンシャル物質化学：最先端分析法によるブレイクスルー								●			
	生命科学と化学の交差領域を探る 2	●										
	流れを制する分子機能デザイン		●									
アジア国際シンポジウム	カーボンニュートラルを志向した電解技術および電極触媒開発の最前線								●			
	次世代分子システム化学のフロンティア—協奏的機能発現の素過程的理解		●									
	International Symposium on Molecular Science—Physical Chemistry / Theoretical Chemistry, Chemoinformatics, Computational Chemistry—Cosponsored by Japan Society for Molecular Science—		●	●								
	Asian International Symposium—Photochemistry—										●	
	Asian International Symposium—Coordination Chemistry, Organo-metallic Chemistry—								●			
	Asian International Symposium—Electrochemistry—							●				
	Asian International Symposium—Natural Products Chemistry, Chemical Biology / Biofunctional Chemistry and Biotechnology / Medicinal Chemistry—				●	●						

分類	企画名	3月26日(水)			3月27日(木)			3月28日(金)			3月29日(土)	
		午前	午後	夕方	午前	午後	夕方	午前	午後	夕方	午前	午後
特別企画	ルミネッセンス化学アンサンブル：多様なトライボ、 ピエゾ、およびメカノルミネッセンス材料の最前線											●
	生命化学研究：若手研究者へつなぐバトン										●	
	エキシトン操作の新展開と展望							●				
	大津会議 15 周年特別講演会 ～15 年における成長の軌 跡～							●				
	機械と分子を橋かけするトランススケール科学							●				
	二次元材料の新展開：2.5 次元物質科学への誘い				●							
	化学者のための放射光ことはじめ—微小単結晶・粉末構 造解析の基礎と応用				●							
	低次元ナノ構造の光化学		●									
	神経型インマテリアル演算の化学								●			
▼ 以下は『併催シンポジウム』です。年会の参加登録は不要でどなたでもご参加いただけます。												
シ ョ ン 企 画	コ ラ ボ レ ー ション企画								●			
	(JST) さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム					●						
	全固体電池のプロセスサイエンス 第4回シンポジウム		●									
シ ン ポ ジ ウ ム	本 会 委 員 会 主 催 シンポジウム				●	●						
	第5回日本化学会-台湾化学会 合同シンポジウム 次世 代型革新触媒による持続可能な化学合成											
	第31回化学教育フォーラム：生成 AI と化学教育の未来											●
	ケミカルレコード・レクチャー 2025								●			
	論説フォーラム「化学キャリア革命：就職活動の新常識」							●				
	女性化学者の未来と挑戦										●	